

申 會 事 項

日 時 二月二十三日 自午後二時 至午後四時

場 所 於 大ビル 東洋鋼板重役室

出席者 高崎副總裁、畑日鐵全堂部長、湯川（日鐵）、水津（昭
和）、前島（滿業）

記

一、政府ヨリ昭和十六年度ノ物產計畫數字ヲ正式ニ貰フ事ハ之ヲ取止メ
獨自ノ案ヲ作ルコトトシ、最高、最低ノ幅ノアル數字ヲ算出スルコ
ト
ニ、應急對策ノ實行ニ要スル資材ハ可及的詳細且具體的ニ調査ノコト
ヲ滿業側ノ準備委員ニ本溪湖賀谷、滿炭成田ヲツケ加ヘルコト（副總
裁名ニテ依頼済）
四、尙必要ニ應ジ、鐵被局、企堂院、鐵鋼局、興亞院、鐵道省ノエキス
パートニモ依頼スルコト

五、案ハ三月十日迄ニ一應纏ノルコト

六、目次案ヲ別紙ノ様ニ訂正ノ上更ニ練直スコト

七、尙

- (1) 鐵鋼統制會ト滿洲トノ關係
- (2) 滿業ト各關係會社トノ關係
- (3) 鐵鋼統制會ト滿洲鐵鋼統制會（即チ滿業）トノ關係
- (4) 滿業ハ石炭ノ統制ヲ如何ニ考ヘルカ（滿炭ト撫順トノ關係）等ニ
付、實態アリタリ。